

令和7年度版中学校「国語」出典一覧表（1年）

国語1		出典				
ページ	教材名		名称	著作者等	発行者	発行年次等
前見返し 1-2	朝のリレー		谷川俊太郎詩選集 1	谷川俊太郎	集英社	2005
16	う野 た原 うは	あしたこそ	のはらうた IV	工藤直子	童話屋	2000
17		おれはかまきり	のはらうた I	工藤直子	童話屋	1984
20	続けてみよう(言葉の手帳)		ポラーノの広場	宮沢賢治	新潮社	1995
22-27	はじまりの風		書きおろし	蜂飼耳		
30	季節 の し お り	鶯の啼や小さき口明いて	蕪村全集 第一巻 発句	与謝蕪村	講談社	1992
30		久方の光のどけき春の日に静心なく花の散るらむ	古今和歌集 新編 日本古典文学全集11	紀友則	小学館	1994
30		風景 純銀もぎいく	山村暮鳥全詩集 第6版	山村暮鳥	彌生書房	1976
42-44	ダイコンは大きな根？		「キャベツにだって 花が咲く」を、本書 のために書き改めたもの。	稲垣栄洋	光文社	2008
46-49	ちょっと立ち止まって		「だまし絵百科」 を、本書のために 書き改めたもの。	桑原茂夫	筑摩書房	1982
62	空 の 詩 三 編	リード文	書きおろし	谷川俊太郎		
63		雲	山村暮鳥全詩集 第6版	山村暮鳥	彌生書房	1976
64		朝	現代詩文庫147 吉田加南子	吉田加南子	思潮社	1997
64-65		魚と空	現代詩文庫150 木坂涼 第2刷	木坂涼	思潮社	2018
68	言葉 3 さ ま ざ ま な 表 現 技 法	「よだかの星」の一部	校本 宮澤賢治全 集 第七巻	宮沢賢治	筑摩書房	1973
68		「蜘蛛の糸」の一部	蜘蛛の糸・杜子春・ トロッコ 他十七篇	芥川龍之介	岩波書店	1990
69		「チューリップ」	三好達治全詩集 新装版	三好達治	筑摩書房	1979
69		「夕日がせなかをおしてくる」の一部	てんとうむし	阪田寛夫	童話屋	1988
69		「ねがいごと たんぼぼ はるか」	のはらうた III	工藤直子	童話屋	1987
69		「ふしぎ」の一部	金子みすゞ童謡集 わたしと小鳥とす ずと	金子みすゞ	JULA出版 局	1984
70		古池や蛙飛こむ水のおと	松尾芭蕉集① 新 編日本古典文学 全集70	松尾芭蕉	小学館	1995
70		菜の花や月は東に日は西に	近世俳句俳文集 新編日本古典文 学全集72	与謝蕪村	小学館	2001
70		「ひとり林に……」の一部	優しき歌 立原道 造詩集	立原道造	角川書店	1999
71-73	比 喩 で 広 がる 言 葉 の 世 界	比喩で広がる言葉の世界	書きおろし	森山卓郎		
71		土	三好達治全詩集 新装版	三好達治	筑摩書房	1979

国語1			出典			
ページ	教材名		名称	著作者等	発行者	発行年次等
86-87	本の中の中学生	あと少し、もう少し	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	新潮社	2015
88-89		西の魔女が死んだ	西の魔女が死んだ 梨木香歩作品集	梨木香歩	新潮社	2017
93	コラム	推薦文(注文の多い料理店・西遊記)	本へのとびら	宮崎駿	岩波書店	2011
94	季節のしおり 夏	六月を奇麗な風の吹くことよ	子規全集 第二巻 俳句二	正岡子規	講談社	1975
94		目には青葉山ほとぎすはつ松魚	近世俳句俳文集 新編日本古典文学全集72	山口素堂	小学館	2001
94		山頂から	小野十三郎著作集 第一巻	小野十三郎	筑摩書房	1990
96-103		大人になれなかった弟たちに……	おとなになれなかった弟たちに…	米倉斉加年	偕成社	1983
106-113		星の花が降るころに	書きおろし	安東みきえ		
120		守ろう 地域の言葉	書きおろし	木部暢子		
128-135		「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	書きおろし	鈴木俊貴		
148-149		大阿蘇	三好達治全詩集 新装版	三好達治	筑摩書房	1979
150	季節のしおり 秋	素朴な琴	八木重吉全集 第二巻 増補改訂版	八木重吉	筑摩書房	2000
150		秋風にたなびく雲の絶え間より漏れ出づる月の影のさやけさ	新古今和歌集 新編日本古典文学全集43	藤原顕輔	小学館	1995
150		子狐のかくれ貌なる野菊哉	蕪村全集 第一巻 発句	与謝蕪村	講談社	1992
156-164		蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から(原文)	竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語 新編日本古典文学全集12	作者未詳	小学館	1994
171		矛盾	新釈漢文大系12 韓非子(下) 第40版	竹内照夫	明治書院	2014
176-183		「不便」の価値を見つめ直す	書きおろし	川上浩司		
191	季節のしおり 冬	雪	三好達治全詩集 新装版	三好達治	筑摩書房	1979
191		冬が来た	高村光太郎全集 第一巻 増補版	高村光太郎	筑摩書房	1994
191		なつかしき冬の朝かな。湯をのめば、湯気がやほらかに、顔にかかれり。	石川啄木全集 第一巻 歌集	石川啄木	筑摩書房	1978
196-199	に研究の現場	四百年のスローライフ	「進化の法則は北極のサメが知っていた」を、本書のために書き改めたもの。	渡辺佑基	河出書房新社	2019
200-201		はやぶさ2 最強ミッションの真実	はやぶさ2 最強ミッションの真実	津田雄一	NHK出版	2020
206-219		少年の日の思い出	ヘッセ全集2	ヘルマン・ヘッセ/高橋健二 訳	新潮社	1982
224-226		二十歳になった日	たいのおかしら	さくらももこ	集英社	2003

国語1		出典			
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等
238-239	ぼくがここに	ぼくがここに	まど・みちお	童話屋	1993
263	力国 試語 しの	未来をひらく微生物	書きおろし	大島泰郎	
266		「生い立ちの歌」の一部	中原中也詩集	中原中也	岩波書店 1981
268	ブ ッ ク 語 彙 集	ごんぎつね	校定 新美南吉全集 第三巻 童話集 風の又三郎 他十八篇 (1967年改版)	新美南吉	大日本図書 1980
268		風の又三郎		宮沢賢治	岩波書店 1967
290-293	幻の魚は生きていた	書きおろし	中坊徹次		
294-302	坊 っ ち ゃ ん	坊っちゃん	漱石全集 第二巻	夏目漱石	岩波書店 1966
303		吾輩は猫である	漱石全集 第一巻	夏目漱石	岩波書店 1965
306		君がため春の野に出でて若菜摘む我が衣手に雪は降りつつ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	光孝天皇	岩波書店 1983
306		花の色は移りにけりないたづらに我が身世にふるながめせしまに	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	小野小町	岩波書店 1983
306		ほととぎす鳴きつる方をながむればただ有明の月ぞ残れる	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	藤原実定	岩波書店 1983
306		風そよぐ檜の小川の夕暮れは禊ぞ夏のしるしなりける	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	藤原家隆	岩波書店 1983
307		吹くからに秋の草木のしをるればむべ山風をあらしと言ふらむ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	文屋康秀	岩波書店 1983
307		村雨の露もまだ干ぬまきの葉に霧立ち昇る秋の夕暮れ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	寂蓮法師	岩波書店 1983
307		鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞ更けにける	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	大伴家持	岩波書店 1983
307		朝ぼらけ有明の月と見るまでに吉野の里に降れる白雪	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	坂上是則	岩波書店 1983
307	百 人 一 首 を 味 わ う	あしひきの山鳥の尾の垂り尾の長々し夜を独りかも寝む	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	柿本人麻呂	岩波書店 1983
307		みかの原わきて流るる泉川いつ見きとてか恋しがるらむ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	藤原兼輔	岩波書店 1983
307		瀬を早み岩にせかるる滝川のわれても末に逢はむとぞ思ふ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	崇徳院	岩波書店 1983
307		来ぬ人をまつほの浦の夕風に焼くや藻塩の身も焦がれつつ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	藤原定家	岩波書店 1983
307		天の原振りさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	安倍仲麿	岩波書店 1983
307		立ち別れいなばの山の峰に生ふるまつとし聞かば今帰り来む	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	在原行平	岩波書店 1983
307		このたびは幣も取りあへず手向山紅葉の錦神のまにまに	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	菅原道真	岩波書店 1983
307		これやこの行くも帰るも別れては知るも知らぬも逢坂の関	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	蝉丸	岩波書店 1983
307		天つ風雲の通ひ路吹き閉ぢよをとめの姿しばしとどめむ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	僧正遍昭	岩波書店 1983
307		めぐり逢ひて見しやそれとも分かぬ間に雲隠れにし夜半の月かな	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	紫式部	岩波書店 1983
307		夜をこめて鳥の空音ははかるともよに逢坂の関は許さじ	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	清少納言	岩波書店 1983
307		わたの原漕ぎ出でて見れば久方の雲居にまがふ沖つ白波	岩波クラシックス51 王朝秀歌選	藤原忠通	岩波書店 1983

内容解説資料 本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書出版株式会社

令和7年度版中学校「国語」出典一覧表（2年）

国語2		出典			
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等
前見返し 1-2	見えないだけ	ことばの冠	牟礼慶子	花神社	1989
16-25	アイスプラネット	書きおろし	椎名誠		
36-38	枕草子(原文)	枕草子 新編日本 古典文学全集18	清少納言	小学館	1997
40	季節の し お り	窓あけて窓いつぱいの春	新編 山頭火全集 第一巻	種田山頭火	春陽堂書店 2020
40		やはらかに柳あをめる北上の岸辺目に見ゆ 泣けとごとくに	石川啄木全集 第 一卷 歌集	石川啄木	筑摩書房 1978
40		清水へ祇園をよぎる桜月夜こよひ逢ふ人みな うつくしき	定本 與謝野晶子 全集 第一巻 歌 集一	与謝野晶子	講談社 1979
42-49	クマゼミ増加の原因を探る	書きおろし	沼田英治		
62-64	短歌に親しむ	短歌に親しむ	書きおろし	栗木京子	
62		くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の針やはら かに春雨のふる	子規全集 第六巻 短歌 歌會稿	正岡子規	講談社 1977
63		夏のかげ山よりきたり三百の牧の若馬耳ふか れけり	定本 與謝野晶子 全集 第一巻 歌	与謝野晶子	講談社 1979
63		死に近き母に添寝のしんしんと遠田のかはづ 天に聞ゆる	斎藤茂吉全集 第 一卷	斎藤茂吉	岩波書店 1973
64		鯨の世紀恐竜の世紀いづれにも戻れぬ地球 の水仙の白	世紀 馬場あき子 歌集(かりん叢書第 一五二篇)再版	馬場あき子	梧葉出版 2002
64		蛇行する川には蛇行の理由あり急げばい いってもんじゃないよと	新装版 チョコレ ート革命	俵万智	河出書房 新社 2017
66-67		短歌の創作教室	書きおろし	栗木京子	
68	短歌を 味 わ う	白鳥はかなしからずや空の青海のあをにも染 まずただよふ	若山牧水歌集	若山牧水	岩波書店 1997
68		不來方のお城の草に寝ころびて／空に吸は れし／十五の心	石川啄木全集 第 一卷 歌集	石川啄木	筑摩書房 1978
68		のぼり坂のペダル踏みつつ子は叫ぶ「まっす ぐ?」、そうだ、どんだんのぼれ	佐佐木幸綱歌集	佐佐木幸綱	砂子屋書 房 2011
68		ぼぼぼと秋の雲浮き子供らはどこか遠くへ 遊びに行けり	あなた 河野裕子 歌集	河野裕子	岩波書店 2016
68		観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我に は一生	水惑星 栗木京子 歌集	栗木京子	雁書館 1984
68		一本の道をゆくとき風は割れ僕の背中中で元 に戻った	つむじ風、ここに あります	木下龍也	書肆侃侃 房 2013
69-70	言葉の力	「ことばの力」の一 部に、筆者が加筆 したもの。	大岡信	花神社	1978
80-81	デジタル市民として生きる	書きおろし	坂本旬		
85	読 み 比 べ よ う	星の王子さま (内藤濯訳)	星の王子さま	サン＝テグ ジュペリ 著 ／内藤濯 訳	岩波書店 2017
85		星の王子さま (池澤夏樹訳)	星の王子さま	サン＝テグ ジュペリ 著 ／池澤夏樹 訳	集英社 2005
86	コ ラ ム	「わからない」は人生の宝物	書きおろし	鴻巣友季子	

国語2		出典				
ページ	教材名		名称	著作者等	発行者	発行年次等
90	季節のしおり 夏	絆して山ほととぎすほしいまま	杉田久女全集第一巻	杉田久女	立風書房	1989
90		海を知らぬ少女の前に麦藁帽のわれは両手をひろげていたり	寺山修司全歌集	寺山修司	講談社	2011
90		「枕草子」第四十段の一部	枕草子 新編日本古典文学全集18	清少納言	小学館	1997
92-101	ヒューマノイド		書きおろし	伊坂幸太郎		
104-107	字のない葉書		眠る盃	向田邦子	講談社	1982
122-127	モアイは語る—地球の未来		書きおろし	安田喜憲		
136-137	月夜の浜辺		新編 中原中也全集 第一巻 詩 I 本文篇	中原中也	角川書店	2000
138	季節のしおり 秋	葡萄食ふ一語一語の如くにて	中村草田男全集2 『来し方行方』『銀河依然』	中村草田男	みすず書房	1989
138		秋深き隣は何をする人ぞ	松尾芭蕉集① 新編日本古典文学全集70	松尾芭蕉	小学館	1995
138		葛の花 踏みしだかれて、色あたらし。この山道を行きし人あり	折口信夫全集24	折口信夫(折口信夫)	中央公論社	1997
140	音読を楽しむ 平家物語(原文)		平家物語① 新編日本古典文学全集45	作者未詳	小学館	1994
146-151	扇の的—「平家物語」から(原文)		平家物語② 新編日本古典文学全集46	作者未詳	小学館	1994
154-155	仁和寺にある法師—「徒然草」から(原文)		徒然草全注釈 上巻 第9版	兼好法師	角川書店	1978
158-162	漢詩の風景	漢詩の風景	書きおろし	石川忠久		
164		春望	漢詩選9 杜甫	杜甫	集英社	1996
166-175	君は「最後の晚餐」を知っているか		書きおろし	布施英利		
176-177	「最後の晚餐」の新しさ		書きおろし	藤原えりみ		
182	季節のしおり 冬	斧入れて香におどろくや冬木立	蕪村全集 第一巻 発句	与謝蕪村	講談社	1992
182		街をゆき子供の傍を通る時蜜柑の香せり冬がまた来る	木下利玄全歌集	木下利玄	岩波書店	1951
182		「寒いね」と話しかければ「寒いね」と答える人のいるあたたかさ	サラダ記念日	俵万智	河出書房新社	1989
192-194	を認め合う社会へ 「自分らしさ」	父と話せば	飛ぶ教室	温又柔	光村図書出版	第49号(春) 2017年4月25日発行
195-199		六千回のトライの先に	「ミライの武器」の一部を、本書のために書き改めたもの。	吉藤オリイ	サンクチュアリ出版	2021
204-219	走れメロス		太宰治全集 第三巻	太宰治	筑摩書房	1967
236-237	鍵		自分の感受性くらい	茨木のり子	花神社	1977
263	力国試語しの	枕草子(現代語訳B)	桃尻語訳 枕草子上	橋本治	河出書房新社	1998

国語2		出典			
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等
286	用見グ ・方ラ 出ノフ 典引の 「吾輩は猫である」の一部	漱石全集 第一巻	夏目漱石	岩波書店	1965
290-298	盆土産	冬の雁	三浦哲郎	文藝春秋社	1980
299-301	形	菊池寛全集 第二巻	菊池寛	文藝春秋社	1993
304-307	敦盛の最期—「平家物語」から(原文)	平家物語② 新編 日本古典文学全集 46	作者未詳	小学館	1994

内容解説資料

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書出版株式会社

令和7年度版中学校「国語」出典一覧表（3年）

国語3		出典				
ページ	教材名		名称	著作者等	発行者	発行年次等
前見返し 1-2	世界はうつくしいと		長田弘詩集 世界はうつくしいと	長田弘	みすず書房	2009
14	み続 よけ うて	アンソロジー メモ例(引用部分1)	新釈漢文大系1 論語 第51版	孔子	明治書院	2018
14		アンソロジー メモ例(引用部分2)	勇気が10倍湧いてくる言葉	河内宏之	PHP研究所	2010
16-25	握手		ナイン	井上ひさし	講談社	1990
38-40	学んで時に之を習ふー「論語」から(原文)		新釈漢文大系1 論語 第51版	孔子	明治書院	2018
42	季節 の し お り 春	春風や鬪志いだきて丘に立つ	定本 高濱虚子全集 第一巻 俳句集(一)	高浜虚子	毎日新聞社	1974
42		行春や鳥啼魚の目は泪	松尾芭蕉集① 新編日本古典文学全集70	松尾芭蕉	小学館	1995
42		東風吹かばにほひをこせよ梅花主なしとて春を忘るな	拾遺和歌集 新日本古典文学大系7	菅原道真	岩波書店	1990
42		春夜	朗唱 漢詩漢文一よみがえる日本語のひびき 心に残る名詩名句77一	蘇軾	東洋館出版社	2003
44-49	作られた「物語」を超えて		書きおろし	山極寿一		
62-65	俳句 の 可 能 性	俳句の可能性	書きおろし	宇多喜代子		
62		どの子にも涼しく風の吹く日かな	飯田龍太全集 第一巻 俳句 I	飯田龍太	角川学芸出版	2005
63		いくたびも雪の深さを尋ねけり	子規句集	正岡子規	岩波書店	1997
63		跳箱の突き手一瞬冬が来る	友岡子郷 花神現代俳句	友岡子郷	花神社	1999
64		たんぼぼのぼぼと絮毛のたちにけり	加藤楸邨全句集	加藤楸邨	寒雷俳句会	2010
64		分け入つても分け入つても青い山	新編 山頭火全集 第一巻	種田山頭火	春陽堂書店	2020
66-67		俳句の創作教室		書きおろし	神野紗希	
68	俳句 を 味 わ う	バスを待ち大路の春をうたがはず	石田波郷全集 第一巻 俳句 I	石田波郷	富士見書房	1987
68		ちるさくら海あをければ海へちる	高屋窓秋俳句集成	高屋窓秋	沖積舎	2002
68		萬緑の中や吾子の歯生え初むる	中村草田男全集1 『長子』『火の島』『萬緑』	中村草田男	みすず書房	1989
68		山越える山のかたちの夏帽子	桂信子全句集	桂信子	ふらんす堂	2007
68		いなびかり北よりすれば北を見る	橋本多佳子全句集	橋本多佳子	KADOKAWA	2018
68		金剛の露ひとつぶや石の上	川端茅舎句集	川端茅舎	日本近代文学館	1981
68		冬菊のまとふはおのがひかりのみ	水原秋櫻子全集 第三巻 句集三	水原秋櫻子	講談社	1977
68		星空は無音の瀑布鯨飛ぶ	句集 すみれそよぐ	神野紗希	朔出版	2020
68		咳をしても一人	尾崎放哉全句集	尾崎放哉	筑摩書房	2008
69-70	言葉の釣り糸を垂らす		「書こうとしない『かく』教室」を、本書のために書き改めたもの。	いしいしんじ	ミシマ社	2022

国語3		出典				
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等	
74	豊語か彙にを	「枕草子」第一段の一部	枕草子 新編日本古典文学全集18	清少納言	小学館	1997
78-79	報道文を比較して読もう	記事A	中国新聞		共同通信社	2022年7月27日朝刊別刷 SELECT 1面
80-81		記事B	読売新聞		読売新聞社	2022年8月3日西部朝刊 22頁
83		達人の視点	書きおろし	池上彰		
88	「私の一冊」を探しにいこう	文庫本の裏表紙	羊と鋼の森	文藝春秋社	文藝春秋社	2018
89		平凡で特別なことの起こらない、でもかけがえのない人生を描く	文藝春秋社の特設ウェブサイト 「本の話」 https://books.bunshun.jp/articles/-/4560	宮下奈都		
90-93		羊と鋼の森	羊と鋼の森	宮下奈都	文藝春秋社	2018
97	コラム	ためになるってどんなこと？	書きおろし	森絵都		
98	季節のしおり	虹立ちて忽ち君の在る如し	定本 高濱虚子全集 第二巻 俳句集(二)	高浜虚子	毎日新聞社	1973
98		夏の夜はまだよひながら明けぬるを雲のいづこに月やどるらむ	新潮日本古典集成<新装版> 古今和歌集	清原深養父	新潮社	2017
98		滝落ちて群青世界とどろけり	水原秋櫻子全集 第三巻 句集三	水原秋櫻子	講談社	1977
100-102		挨拶一原爆の写真によせて	現代詩文庫46 石垣りん	石垣りん	思潮社	1971
104-117		故郷	魯迅文集 第一巻	魯迅／竹内好 訳	筑摩書房	1976
120-121		論理の展開を整える (「方言を守ることの必要性」引用部分)	じゃっで方言なおもしとか	木部暢子	岩波書店	2013
131	複数を意図して、見よう	まずは、科学的根拠に基づき、現状や原因を正しく理解すること	書きおろし	真鍋淑郎		
132		社会全体で解決できる仕組みを作る	書きおろし	伊勢武史		
133		一人が踏み出す一歩は、実は大きな一歩	書きおろし	堅達京子		
142-143		初恋	藤村全集 第一巻	島崎藤村	筑摩書房	1966
144	季節のしおり	つきぬけて天上の紺曼珠沙華	山口誓子全集 第一巻	山口誓子	明治書院	1977
144		秋たつや雲はながれて風見ゆる	古典俳文学大系 13 中興俳諧集	三浦樽良	集英社	1970
144		白露に風の吹きしく秋の野はつらぬきとめぬ珠ぞ散りける	歌論集 新編日本古典文学全集87	文屋朝康	小学館	2002
148-149		古今和歌集 仮名序(原文)	古今和歌集 新編日本古典文学全集11	紀貫之	小学館	1994
150	君待つと	春過ぎて夏来るらし白たへの衣干したり天の香具山	萬葉集① 新編日本古典文学全集6	持統天皇	小学館	1994
150		東の野に炎の立つ見えてかへり見すれば月傾きぬ	萬葉集① 新編日本古典文学全集6	柿本人麻呂	小学館	1994

国語3		出典				
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等	
150	君待つと	君待つと我が恋ひ居れば我が屋戸のすだれ 動かし秋の風吹く	萬葉集① 新編日本 古典文学全集6	額田王	小学館	1994
151		天地の 分かれし時ゆ 神さびて……言ひ継 ぎ行かむ 富士の高嶺は	萬葉集① 新編日本 古典文学全集6	山部赤人	小学館	1994
151		田子の浦うち出でて見れば真白にそ富士 の高嶺に雪は降りける	萬葉集① 新編日本 古典文学全集6	山部赤人	小学館	1994
151		憶良らは今は罷らむ子泣くらむそれその母も 我を待つらむそ	萬葉集① 新編日本 古典文学全集6	山上憶良	小学館	1994
152		多摩川にさらす手作りさらさらに何そこの児の ここだ愛しき	萬葉集③ 新編日本 古典文学全集8	(東歌)	小学館	1995
152		父母が頭かき撫で幸くあれて言ひし言葉ぜ忘 れかねつる	萬葉集④ 新編日本 古典文学全集9	(防人歌)	小学館	1996
152		新しき年の初めの初春の今日降る雪のいや しけ吉事	萬葉集④ 新編日本 古典文学全集9	大伴家持	小学館	1996
153		人はいさ心も知らずふるさは花ぞ昔の香に にほひける	古今和歌集 新編 日本古典文学全 集11	紀貫之	小学館	1994
153		ちはやぶる神世もきかず龍田河韓紅に水くく るとは	古今和歌集 新編 日本古典文学全 集11	在原業平	小学館	1994
153		思ひつつ寝ればや人の見えつらむ夢と知り せば覚めざらましを	古今和歌集 新編 日本古典文学全 集11	小野小町	小学館	1994
154		道の辺に清水流るる柳かげしばしとてこそ立 ちどまりつれ	新古今和歌集 新 編日本古典文学 全集43	西行法師	小学館	1995
154		見わたせば花も紅葉もなかりけり浦の 苦屋の 秋の夕暮	新古今和歌集 新 編日本古典文学 全集43	藤原定家	小学館	1995
154		玉の緒よ絶えなば絶えねながらへば忍ぶこと の弱りもぞする	新古今和歌集 新 編日本古典文学 全集43	式子内親王	小学館	1995
156-163	夏草一「おくのほそ道」から	松尾芭蕉集② 新 編日本古典文学 全集71	松尾芭蕉	小学館	1997	
168	古典 名作 選	「徒然草(第百三十七段)」兼好法師	徒然草全注釈 下 巻 第3版	兼好法師	角川書店	1971
168		「花鏡」世阿弥	連歌論集 能楽論 集 俳論集 新編 日本古典文学全 集88	世阿弥	小学館	2001
168		「新古今和歌集」西行法師	新古今和歌集 新 編日本古典文学 全集43	西行法師	小学館	1995
168		「源氏物語(若紫)」紫式部	源氏物語① 新編 日本古典文学全 集20	紫式部	小学館	1994
168		「伊勢物語(筒井筒)」	竹取物語 伊勢物 語 大和物語 平 中物語 新編日本 古典文学全集12	作者未詳	小学館	1994
169		「読史管見」胡寅	朗唱 漢詩漢文 第2集—よみがえる 日本語のひびき 心に残る名詩名句 77—	胡寅	東洋館出版 社	2004
169		「論語(為政)」	新釈漢文大系1 論語 第51版	孔子	明治書院	2018
169		「涼州詞」王翰	新釈漢文大系19 唐詩選 第49版	王翰	明治書院	2004

国語3		出典				
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等	
169	古典名作選	「老子徳経 下」老子	新釈漢文大系7 老子・荘子(上) 第28版	老子	明治書院	1980
169		「戦国策(燕一)」	新釈漢文大系49 戦国策(下) 第4 版	劉向	明治書院	1993
170		熟田津に船乗りせむと月待てば潮もかなひぬ 今は漕ぎ出でな	萬葉集① 新編日 本古典文学全集6	額田王	小学館	1994
172-176	それでも、言葉を	それでも、言葉を	書きおろし	鷺田清一		
177		コラム 宇多田ヒカルのことば	朝日新聞 折々の ことば954	宇多田ヒカ ル、鷺田清 一	朝日新聞 社	2017年 12月6日 東京朝 刊 1頁
177		コラム 五味太郎のことば	朝日新聞 折々の ことば1235	五味太郎、 鷺田清一	朝日新聞 社	2018年9 月22日 東京朝 刊 1頁
177		コラム 幸田文のことば	朝日新聞 折々の ことば2344	幸田文、鷺 田清一	朝日新聞 社	2022年4 月8日 東京朝 刊 1頁
185	季節のしおり	叱られて目をつぶる猫春隣	久保田万太郎全 集 第14巻	久保田万太 郎	中央公論 社	1967
185		星めぐりの歌	【新】校本 宮澤賢 治全集 第六巻 詩V 本文篇	宮沢賢治	筑摩書房	1996
185		雪国	川端康成全集 第 十巻	川端康成	新潮社	1980
190-192	本は世界への扉	天、共に在り	天、共に在り	中村哲	NHK出版	2013
194		アフガニスタンの診療所から	アフガニスタンの 診療所から	中村哲	筑摩書房	2005
194		わたしは「セロ弾きのゴーシュ」	わたしは「セロ弾き のゴーシュ」	中村哲	NHK出版	2021
195		カカ・ムラド	カカ・ムラドーナカ ムラのおじさん	ガフワラ 原 作/さだまさ し他 訳・文	双葉社	2020
195		希望の一滴	希望の一滴	中村哲	西日本新 聞社	2020
196-197		極夜行	極夜行	角幡唯介	文藝春秋 社	2021
202-205		温かいスープ	書きおろし	今道友信		
206-213		アラスカとの出会い	旅をする木	星野道夫	文藝春秋 社	1995
214-215		律儀な桜	ベスト・エッセイ 2019	角田光代	光村図書 出版	2019
216-218		わたしを束ねないで	日本の詩集20 新 川和江詩集	新川和江	角川書店	1973
224-225		初日	新・日本現代詩文 庫41 池田瑛子詩	池田瑛子	土曜美術 社出版販	2006
232	文法を 生かす ¹	さみだれや大河を前に家二軒	近世俳句俳文集 新編日本古典文 学全集72	与謝蕪村	小学館	2001
232		六月を奇麗な風の吹くことよ	子規全集 第二巻 俳句二	正岡子規	講談社	1975
243	力国 試語 の	朝焼けの中で	光の海のなかを	森崎和江	冬樹社	1977
246		春の園紅にはふ桃の花下照る道に出で立つ をとめ	萬葉集④ 新編日 本古典文学全集9	大伴家持	小学館	1996

国語3		出典				
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等	
248	語彙ブック	「はじまりの風」(1年)の一部	書きおろし	蜂飼耳		
248		「少年の日の思い出」(1年)の一部	ヘッセ全集2	ヘルマン・ヘッセ／高橋健二 訳	新潮社	1982
248		「大人になれなかった弟たちに……」(1年)の一部	おとなになれなかった弟たちに…	米倉斉加年	偕成社	1983
248		「字のない葉書」(2年)の一部	眠る盃	向田邦子	講談社	1982
249		「星の花が降るころに」(1年)の一部	書きおろし	安東みきえ		
249		「走れメロス」(2年)の一部	太宰治全集 第三卷	太宰治	筑摩書房	1967
254		谷川俊太郎のコメント	書きおろし	谷川俊太郎		
254		米津玄師のコメント	書きおろし	米津玄師		
254		池江璃花子のコメント	書きおろし	池江璃花子		
254		中満泉のコメント	書きおろし	中満泉		
254		三宮麻由子のコメント	書きおろし	三宮麻由子		
264		用見グ ・方ラ 出／フ 典引の	「吾輩は猫である」の一部	漱石全集 第一卷	夏目漱石	岩波書店
268-271	二つの悲しみ		生きるかなしみ	杉山龍丸	筑摩書房	1995
272-282	高瀬舟		鷗外全集 第十六卷	森鷗外	岩波書店	1973
286	古典・近代文学の名作	伊勢物語	竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語 新編日本古典文学全集12	作者未詳	小学館	1994
286		土佐日記	土佐日記 蜻蛉日記 新編日本古典文学全集13	紀貫之	小学館	1995
287		源氏物語	源氏物語① 新編日本古典文学全集20	紫式部	小学館	1994
287		更級日記	和泉式部日記 紫式部日記 更級日記 讃岐典侍日記 新編日本古典文学全集26	菅原孝標女	小学館	1994
288		方丈記	方丈記 徒然草 正法眼蔵随聞記 歎異抄 新編日本古典文学全集44	鴨長明	小学館	1995
288		日本永代蔵	井原西鶴集③ 新編日本古典文学全集68	井原西鶴	小学館	1996
289		舞姫	鷗外全集 第一卷	森鷗外	岩波書店	1971
289		草枕	漱石全集 第二卷	夏目漱石	岩波書店	1966
289		真鶴	志賀直哉全集 第三卷	志賀直哉	岩波書店	1973
290		羅生門	芥川龍之介全集 第一卷	芥川龍之介	岩波書店	1977

国語3			出典			
ページ	教材名		名称	著作者等	発行者	発行年次等
290	文学典 の・名 近作代	山椒魚	井伏鱒二自選全集 第一巻	井伏鱒二	新潮社	1985
290		伊豆の踊子	川端康成全集 第一巻	川端康成	新潮社	1969
291		斜陽	増補決定版 現代日本文学全集78 石川淳 坂口安吾 太宰治集	太宰治	筑摩書房	1975
291		潮騒	潮騒	三島由紀夫	新潮社	1955
298	郷土ゆかりの作家・作品	北海道「塩狩峠」	塩狩峠(2005年改訂版)	三浦綾子	新潮社	2005
298		青森県「津軽」	太宰治全集 第七巻	太宰治	筑摩書房	1967
298		岩手県「高原」	【新】校本 宮澤賢治全集 第二巻 詩 I 本文篇	宮沢賢治	筑摩書房	1995
298		秋田県「材木や米代川の秋の風」	露月全句集	石井露月	秋田市立雄和図書	2010
298		秋田県「暁や湖上をはしる青嵐」	露月全句集	石井露月	秋田市立雄和図書	2010
298		宮城県「青葉城」	日本近代文学大系18 土井晩翠・薄田泣菫・蒲原有	土井晩翠	角川書店	1972
298		山形県「みちのくの母のいのちを一目見ん一目みんとぞただにいそげる」	日本詩人全集10 斎藤茂吉	斎藤茂吉	新潮社	1967
298		山形県「陸奥をふたわけさまに聳えたまふ蔵王の山の雲の中に立つ」	日本詩人全集10 斎藤茂吉	斎藤茂吉	新潮社	1967
298		福島県「樹下の二人」	日本詩人全集9 高村光太郎	高村光太郎	新潮社	1966
298		茨城県「芋掘り」	長塚節全集 第二巻	長塚節	春陽堂書店	1977
298		栃木県「あらたうと青葉若葉の日の光」	松尾芭蕉集② 新編日本古典文学全集71	松尾芭蕉	小学館	1997
298		栃木県「暫時は滝にこもるや夏の初」	松尾芭蕉集② 新編日本古典文学全集71	松尾芭蕉	小学館	1997
298		群馬県「竹」	萩原朔太郎全集 第一巻 補訂版	萩原朔太郎	筑摩書房	1986
299		千葉県「野菊の墓」	増補決定版 現代日本文学全集11 正岡子規 伊藤左千夫 長塚節集	伊藤左千夫	筑摩書房	1975
299		埼玉県「ノンちゃん雲に乗る」	ノンちゃん雲に乗る	石井桃子	福音館書店	1967
299		東京都「吾輩は猫である」	漱石全集 第一巻	夏目漱石	岩波書店	1965
299		神奈川県「宮本武蔵」	宮本武蔵(一)地の巻	吉川英治	講談社	2002
299		新潟県「野ばら」	小川未明童話集	小川未明	岩波書店	1996
299		富山県「螢川」	螢川	宮本輝	筑摩書房	1978
299		石川県「犀川」	増補決定版 現代日本文学全集53 菊池寛 室生犀星集	室生犀星	筑摩書房	1975
299	福井県「われは草なり」	三十五歳の詩人	高見順	中央公論社	1977	
299	山梨県「富嶽百景」	太宰治全集 第二巻	太宰治	筑摩書房	1967	
299	長野県「小諸なる古城のほとり」	新装版 藤村全集 第一巻	島崎藤村	筑摩書房	1966	

国語3		出典			
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等
299	岐阜県「世界地図の下書き」	世界地図の下書き	朝井リョウ	集英社	2016
299	静岡県「伊勢物語」	竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語 新編日本古典文学全集12	作者未詳	小学館	1994
300	愛知県「ごんぎつね」	校定 新美南吉全集 第三巻	新美南吉	大日本図書	1980
300	三重県「城のある町にて」	檸檬(1985年改版)	梶井基次郎	新潮社	1985
300	和歌山県「ためいき」	増補決定版 現代日本文学全集58 佐藤春夫集	佐藤春夫	筑摩書房	1975
300	滋賀県「近江の海夕波千鳥汝が鳴けば心もしのに古思ほゆ」	萬葉集① 新編日本古典文学全集6	柿本人麻呂	小学館	1994
300	滋賀県「あかねさす紫草野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」	萬葉集① 新編日本古典文学全集6	額田王	小学館	1994
300	京都府「檸檬」	檸檬(1985年改版)	梶井基次郎	新潮社	1985
300	大阪府「海恋し潮の遠鳴りかぞへては少女となりし父母の家」	日本詩人全集4 与謝野寛 与謝野晶子 吉井勇	与謝野晶子	新潮社	1967
300	大阪府「ふるさとの和泉の山をきはやかに浮けし海より朝風ぞ吹く」	與謝野晶子全集 第三巻	与謝野晶子	文泉堂出版	1976
300	奈良県「あをによし奈良の都は咲く花の薫ふがごとく今盛りなり」	萬葉集① 新編日本古典文学全集6	小野老	小学館	1994
300	奈良県「ひさかたの天の香具山この夕霞たなびく春立つらしも」	萬葉集③ 新編日本古典文学全集8	作者未詳	小学館	1995
300	兵庫県「赤蜻蛉」	日本童謡集	三木露風	岩波書店	1957
300	鳥取県「入れものが無い両手で受ける」	尾崎放哉全句集	尾崎放哉	筑摩書房	2008
300	鳥取県「春の山のうしろから烟が出だした」	尾崎放哉全句集	尾崎放哉	筑摩書房	2008
300	岡山県「古里を思ふ」	増補決定版 現代日本文学全集47 中勘助 内田百閒集	内田百閒	筑摩書房	1975
300	島根県「古事記」	古事記 新編日本古典文学全集1	作者未詳	小学館	1997
300	広島県「原爆詩集」	峠三吉全詩集 にんげんをかえせ	峠三吉	風土社	1970
300	山口県「大漁」	日本童謡集	金子みすゞ	岩波書店	1957
301	香川県「二十四の瞳」	増補決定版 現代日本文学全集 補巻5 壺井榮集	壺井榮	筑摩書房	1975
301	徳島県「徳島の盆踊り」	モラエスの日本随想記 徳島の盆踊り	ヴェンセスラウ・デ・モラエス 著/岡村多希子 訳	講談社	1998
301	愛媛県「鶏頭の十四五本もありぬべし」	日本詩人全集2 正岡子規 高浜虚	正岡子規	新潮社	1969
301	愛媛県「蕎麦白き道すがらなり観音寺」	河東碧梧桐全集 第二巻	河東碧梧桐	短詩人連盟	2002
301	愛媛県「金亀子擲つ闇の深さかな」	日本詩人全集2 正岡子規 高浜虚子	高浜虚子	新潮社	1969
301	高知県「初旅」	寺田寅彦全集 第一巻	寺田寅彦	岩波書店	1996
301	福岡県「水路」	北原白秋詩集 (上)	北原白秋	岩波書店	2007
301	佐賀県「次郎物語」	昭和文学全集58 下村湖人集	下村湖人	角川書店	1955

郷土ゆかりの作家・作品

国語3		出典				
ページ	教材名	名称	著作者等	発行者	発行年次等	
301	郷土ゆかりの作家・作品	長崎県「沈黙」	沈黙(2003年改版)	遠藤周作	新潮社	2003
301		熊本県「二百十日」	漱石全集 第二巻	夏目漱石	岩波書店	1966
301		大分県「学問のすゝめ」	福澤諭吉全集 第三巻 再版	福澤諭吉	岩波書店	1969
301		宮崎県「幾山河越えさり行かば寂しさの終てなむ国ぞ今日も旅ゆく」	若山牧水歌集	若山牧水	岩波書店	2004
301		宮崎県「ふるさとの尾鈴の山のかなしさよ秋もかすみのたなびきて居り」	若山牧水歌集	若山牧水	岩波書店	2004
301		鹿児島県「桜島」	増補決定版 現代日本文学全集82 椎名麟三 野間宏 梅崎春生集	梅崎春生	筑摩書房	1975
301		沖縄県「沖縄よどこへ行く」	世界の詩60 山之口獏詩集 第17版	山之口獏	彌生書房	1989

内容解説資料

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書出版株式会社